

令和7(2025)年度 中央大学学員会事業計画

I. 基本方針

今年度は、私立学校法改正に伴い、大学が組織、体制を新たに変革する時を迎える。学員会においても、組織、体制の更なる充実を図り、学員一同互いに協力し、母校の発展に寄与すべく事業の展開を図る。

II. 重点事業

1. 支部に関する事業：ネットワーク強化：地域ブロック交流

学員相互の親睦を図るための基盤である「支部」を支援するため、これまで「支部活動支援」を重点事業として個々の支部への支援を行うとともに、「地域ブロック交流」を重点事業として、各地域の状況把握に努め課題解決に取り組んできた。

今年度も「地域ブロック交流」を重点事業とするが、支部及び地域の状況は地域によって個性があるため、それを配慮しながら、地域ブロック内の支部交流支援策として、①情報の共有、②交流の機運醸成、③人的交流の実施を実現するためのイベント開催に取り組む。

2. 学員に関する事業：若手・女性学員：若手白門サロン、女性学員交流行事

学員会活動への参加者が相対的に少数である若手・女性学員を積極的に応援する事業を推進し、持続可能な学員会運営を目指す。

若手学員に対する働きかけとしては、月に1回、駿河台キャンパス「Good View Dining」に若手学員が集まり相互の親睦と情報交換を図る「若手白門サロン」の提供を継続し、大学や学員会の活動について発信して「平成年次支部の再建」「令和年次支部の結成」に繋がるよう促す。

女性学員に対する働きかけとしては、「女性学員が気軽に話せる『場』を作る」ことを目的に、支部の枠にとらわれずに学員が個人の資格で参加のできる女性向けのイベントを開催する。

3. 広報に関する事業：Webサイト運営：Webサイト『白門オンライン』の充実

学員会から学員（卒業生）への情報発信ツールとして、将来的には「紙媒体からオンラインへの漸進的な移行」を念頭に、プッシュ（通知）型のアプリ開発を目指しているが、その準備としてWebサイト『白門オンライン』充実に向けての作業を継続する。昨年度は支部が簡易、かつ能動的にイベント告知のできるコンテンツを作成したが、今年度はそれを拡張させ、支部の紹介や活動状況がわかり支部への入会に繋がるような動画などのコンテンツも作成し、若い世代に向けてユーザーの獲得を目指す。

4. 学生に関する事業：学生支援：学生アスリート支援

様々なスポーツ分野で活躍する選手を通じて母校・中央大学を懐かしむ学員も多い。学員会では、学生ボランティア支援でも個々の学生支援を行っているが、それに加えて、大学スポーツを支えているアスリート学生に対する学員会会長賞や白門支援金からの支援を行う。

5. 大学に関する事業：大学支援：大学への施設等支援

令和6年4月、中央大学に2つの資料館が開設された。歴史上枢要な役割を果たした法曹その他の偉人の業績を広く顕彰する「法と正義の資料館」と、中央大学の歴史や関係者の事蹟を通じて中央大学のアイデンティティを明らかにする「大学史資料館」である。「大学史」とは正しく「学員史」である。学員からも寄贈される文化財の恒久的保存と持続的公開が求められる中、収蔵文化財の展示機会確保に寄与する「企画展」充実に係る経費を主たる使途とした支援を行う。

Ⅲ. 令和 7 (2025) 年度学会事業計画：基本事業（案）

事業	事業（細分）	個別計画
1. 学員に関する事業	(1) 学員表彰	永年在任学員、推薦学員、学会会長賞
	(2) 学員サービス	学員カード交付、学員交流行事、白門サロン、会議室貸出、学員クリエイター支援、東都野球応援、スポーツ応援グッズ、白門ゴルフ、白門駅伝、白門レガッタ
	(3) 若手・女性学員	CBS 講座受講料補助、 若手白門サロン、女性学員交流行事
2. 支部に関する事業	(1) 支部活動支援	支部活動支援、中央大学学術講演会開催補助、支部「進路(就職)相談会」開催補助、支部「講演会」講師料補助、支部 Web サイト作成支援、支部「記念誌」発行補助、学員会 Web 保守、支部への資料送付
	(2) ネットワーク強化	地域ブロック交流 、ブロック旗贈呈、大学知名度向上貢献地域交流補助
	(3) 新支部結成	支部新規結成支援、支部旗贈呈
3. 大学に関する事業	(1) 大学支援	大学の事業計画への協力・支援、 大学への施設等支援 、大学の白門飛躍募金活動への協力・支援、ホームカミングデー協力、大学の社会貢献活動への協力・支援
	(2) 父母連絡会との連携	父母連絡会支部との交流
4. 学生に関する事業	(1) 学生表彰	学会会長賞・奨励賞
	(2) 学生支援	卒業生への記念品贈呈、在学生への『学員時報』送付、『中大スポーツ』支援、在学生への就職活動対策支援、学生ボランティア支援、学生応援支援、白門祭への協力、 学生アスリート支援
5. 奨学金に関する事業	(1) 白門奨学会	公益財団法人白門奨学会への寄附、経費補助行政手続
6. 本部に関する事業	(1) 学員会管理	支部長会議、協議員会・総会等の会議運営、学員名簿管理、学員間連絡ツールの検討、会則等の見直し
	(2) 財政基盤確立	学員会財政基盤の確立、予算、執行、決算
	(3) 学員会の活性化	学員会費納入の依頼・促進、支部総会への役員派遣、支部活動報告書作成
	(4) 白門支援金事業	募金、支援事業選定
7. 広報に関する事業	(1) 機関紙発行	『学員時報』発行、『学員時報』のデジタル媒体とのハイブリッド運用の検討
	(2) Web サイト運営	Web サイト『白門オンライン』の充実 、大学公式サイト内の学員会ページの改訂・保守
	(3) 学員会広報	大学広報との連携